

仙台厚生病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。
通常の診療で得られた過去の診療情報や残存検体等を使用して行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得る代わりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開する事が必要とされています。また、研究結果を学会等で発表する事がありますが、個人を特定する情報は公開されません。

研究課題名	10mm以下の総胆管結石に対するESTとStoneMasterV併用 Endoscopic sphincterotomy with balloon dilation (ESBD)の 比較検討
当院の診療科・研究責任者	消化器内科：永塚 圭
他の研究機関	なし
本研究の目的	総胆管結石に対してESTは出血、穿孔などの重篤な合併症が知られて いますが近年ESBDが新たな乳頭処置として注目されておりその有効 性・安全性を検討します。
研究期間	2020年10月から2022年10月まで
研究の方法（対象となる方）	2020年10月～2022年10月ERCPを施行した乳頭処置歴のない 総胆管結石217例のうちEST群64例、ESBD群153例です。
研究の方法（利用する情報）	処置時間や有害事象、再発率など診療録より利用します。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報 は削除致します。 (利用する情報に個人を特定する情報は一切含まれておりません。) 研究結果を学会等で発表する可能性がございますが、 その際も対象者を特定できる個人情報は使用致しません。
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
お問い合わせ先	研究への利用を拒否する場合等の連絡先 【電話】 022-728-8000 【担当者】 永塚 圭
備考	